

元気の源 High Power Print

株式会社やまもと印刷工業 ニュースレター vol.113 2026 年 1 月号



本気

箱根駅伝ファンになってどの位経つのでしょうか。

自分自身振り返ってみたところ、多分2010年からだと思います。

中2だった長男のPTA広報部長を務め始めた時がこの年、広報誌の記事を書かねばならず直近で読んだ『風が強く吹いている』の感想文を投稿しました。三浦しをんさんの作品ですが、今でも僕の好きな小説ナンバー1です。

因みに本書 家族に薦めて全員読みましたが、満場一致の高評価でした。

気になって頂けた方 是非ご一読を。



それからは機会あるごとに往路箱根ゴール・復路横浜駅・復路大手町ゴールなど数々の場所に

出向いていますが、今年は超嬉しい遭遇。

1月3日川崎に所用があり車で移動していたところ、ドンピシャで復路のレース現場。

何キ口にも亘っての観客の皆さんや警備の皆さん 一丸となって選手達を応援する花道、車の中にいても凄いエネルギーを頂戴しました。

何故こんなにも惹かれるのだろうと自己分析したのですが、これは

他の大学競技や小中高生の競技でも共通して言える在学中しか出場チャンスがない中で本気で注ぎ込んだ集大成の賜物を拝ませて頂いているからだと思います。

本気に関する年末の2つのエピソード

ミュージシャンのVaundyさんが18歳世代を1,000人公募して作り上げたVaundy18祭（フェス）を、偶々テレビで観ました。選ばれた1,000人に求められたのは本気。楽曲を作り上げる過程、最終日当日までに出来上がっていく一人一人の本気度に非常に魅了されました。

もう一つは、株式会社浜野製作所様の浜野CEO様の講演。

今までの人生で壮絶な修羅場を何度も乗り越え、ろくに相手にしてもらえなかった会社のご担当者の心を掴み取ることで大きく飛躍されます。こちらも常に全力投球の本気で挑み続けていたからです。

この年末年始は、本気について沢山沢山糧として頂きました。

本広報誌を書いているのが2026年1月後半。もう1か月が過ぎようとしています。

この1月で59歳となりましたが、『あれをやってあげばよかった。。。』の悔いだけは残さぬ様本気でやって参ります。

株式会社やまもと印刷工業はこんな分野が得意です。

- | | | | | | |
|---------|------------|---------|-----------|-----------|------------|
| ・企画 | ・クリアファイル | ・浮き出し加工 | ・フライヤー | ・レタッチ | ・うちわ |
| ・デザイン | ・トランプ | ・PP加工 | ・パッケージ | ・圧着はがき | ・パネル |
| ・印刷 | ・かるた | ・手揚げ袋 | ・シール | ・マグネットシート | ・オリジナル扇子 |
| ・製本 | ・宛名印刷 | ・メモ帳 | ・ノベルティ | ・封筒 | ・ポケットティッシュ |
| ・断裁 | ・封入 | ・のぼり旗 | ・Tシャツプリント | ・映像制作 | ・コースター |
| ・名刺 | ・封緘 | ・マウスパッド | ・ラミネート | ・動画制作 | ・ジグソーパズル |
| ・パンフレット | ・アッセンブリ | ・カタログ | ・ステッカー | ・電子ブック | ・サインシート |
| ・自費出版 | ・カッティングシート | ・挨拶状 | ・伝票 | ・電子書籍 | ・サインボード加工 |
| ・包装紙 | ・パウチ | ・ポスター | ・写真撮影 | ・UV印刷 | |
| ・翻訳 | ・箔押し加工 | ・チラシ | ・写真加工 | ・CDジャケット | |

防災事業

- | | |
|-----------|---------------|
| ・長期保存水 | ・ブランケット |
| ・6年保存水 | ・ボンチョ |
| ・非常用トイレ | ・毛布 |
| ・携帯トイレ | ・衛生用品 |
| ・ノベルティトイレ | ・レディースサポートセット |
| ・防災非常食 | ・避難生活用品 |
| ・厳選非常食 | |
| ・防災ズキン | |
| ・防災クッション | |
| ・車載用セット | |

【目黒区 渋谷区 港区 世田谷区 品川区 大田区】

中目黒 学芸大学 都立大学 上野 東京 大手町 恵比寿 祐天寺 目黒 代官山 渋谷 三軒茶屋 品川 田町 白金 高輪 五反田 大崎 自由が丘 六本木 広尾 新宿 代々木 原宿 駒沢 大井町 大森 蒲田 青山 表参道 池袋 乃木坂 天王洲アイル 記載以外の何処のエリアのお客様にも喜んでお伺いさせていただきます。

編集後記

今から 20 年ほど前、とある研修を立て続けに受けたことがありました。3日間泊まり込み缶詰でやったことが多かったのですが、終了後はもうフラフラ。あの時間違いなく本気で臨んでいました。今年同級生は一足先に還暦突入です。さあ今一度馬のごとく駆け上げられ！